



ふなはし くら

「地域食堂」を開催しました



皆で楽しく身体を動かしました



本日提供の芋煮の物語を語る酒井さん

温かい手作りの食事と交流の場を届けようと3月12日に「おれんじカフェ憩いの場」に併せて「地域食堂」を開催しました。今回は「男の料理」を合言葉に国重在住の酒井信行さんにご指導いただきながら、朝から男性スタッフがエプロン姿で大きな鍋で芋煮を仕込みました。食事の時間になると地域の住民36名が集まり芋煮と昆布のおにぎり、みかんを味わいました。「家にいると誰とも話さない日もあるのであったかい気持ちになった」「男の人が作ったとは驚いた、とても美味しい」といった声が聞かれました。顔なじみ同士の近況報告に加え地域のつながりを感じられるひとときになりました。

「地域食堂」の実施にあたりご協力いただいた酒井さんはじめ「おれんじメイト」ボランティアの方々に感謝申し上げます。今年度も地域の方々が安心して集える場づくりを続けていきたいと思っております。



この広報誌は一部共同募金の助成金にて、発行しています。

発行 / 社会福祉法人
舟橋村社会福祉協議会
 舟橋村ボランティアセンター
 舟橋村地域包括支援センター

〒930-0282
 富山県中新川郡舟橋村仏生寺55番地(役場2階)
 TEL(076)464-1847・FAX(076)464-1558
 E-mail f-syakyo@iaa.itkeeper.ne.jp
 http://www.funahashi-wel.or.jp/

■ 福祉・ボランティアに関するお問い合わせ

見てね!



FUNASHASHI_SYAKYO

ボランティアセンターからの お知らせ

(舟橋村社会福祉協議会) お気軽にお問合せ下さい。

ボランティア 募集

■ 移動支援運転ボランティア

社用車で村内の方の移動支援
 (移動支援登録者が利用希望された日に支援して頂きます。
 日時調整・連絡は社会福祉協議会で行います。)



ボランティア紹介

包丁研ぎ

長年趣味で包丁研ぎをされている方が無料で研いでくださいます！
 受け渡しは舟橋村社会福祉協議会となり、1日～数日間お預かりさせて頂きます。
 ※包丁の状態によっては、対応できない場合がありますのでご了承下さい。



包丁研ぎ依頼者さんの声
 サビで使っていない包丁もきれいに使えるようになりました。とてもよく切れる様になり、何度もお願いしています。



《とやま生協移動スーパークルくる 販売場所一部変更のご案内》

以前の中新川広域行政組合から変更になりました！
月曜日 国重第一公民館 (八幡神社横)
 14:25～14:40 ※そのほかの販売場所の変更はございません。

行事予定

5月

- 12日(水) 竹内いきいきクラブ (サロン) (音楽)
- 14日(木) おれんじカフェふなはし憩いの場 (役場)
- 19日(火) たべんまいけ (舟橋会館)
- 21日(木) すまいる広場 (役場)
- 22日(金) 東部自立支援センター巡回相談日 (役場)
- 22日(金) ペットキャップボランティア (役場)
- 28日(木) いなり喫茶ロン (稲荷地区コミュニティセンター)

すまいる広場の予定

- 5月 **APA SPORTS CLUB** による体操
- 6月 立山民謡愛好会

6月

- 2日(火) 竹内いきいきクラブ (竹内公民館)
- 10日(水) 仏生寺にこにこサロン (仏生寺公民館)
- 10日(水) 古海老江夢サロン (古海老江公民館)
- 10日(水) 海老江・竹鼻いきいきサロン (海老江会館)
- 12日(金) 東部自立支援センター巡回相談日 (役場)
- 12日(金) 国重ふれあいいきいきサロン (国重第一公民館)
- 16日(火) たべんまいけ (舟橋会館)
- 17日(水) 舟橋なかよしクラブ (舟橋公民館)
- 18日(木) すまいる広場 (役場)
- 24日(水) いなり喫茶ロン (稲荷コミュニティセンター)
- 26日(金) ペットキャップボランティア (役場)

- 上旬 舟橋村社協理事会 (役場)
- 中旬 舟橋村社協定時評議員会 (役場)

■ いきいき百歳体操：週1回 DVDをみながら重りバンドをつけて行っています。ぜひお近くでご参加ください。

- 火曜日 9:30～ 舟橋会館 第4研修室 (灯りの会) 終了後は茶話会♪
 13:30～ 舟橋公民館 (さつきの会)
- 水曜日 13:30～ 仏生寺公民館 (ウメの会)
- 木曜日 14:00～ 稲荷コミュニティセンター (いなり百歳体操倶楽部) 休み期間があるためお問合せ下さい
- 金曜日 13:30～ 舟橋村立図書館 (ふれあい教室) 村内の方ならどなたでもご参加できます

(参加費要) 村内の方ならどなたでも参加可能
 参加希望される方は社協まで連絡をお願いします。

■ 東部生活自立支援センター巡回相談

主に経済的な自立に向けた支援や就労支援の出張相談窓口

■ たべんまいけ

ひとり暮らし高齢者の希望された方へ 手作りお弁当をお届けしています (調理や配達ボランティア随時募集しています。)

■ すまいる広場

村内65歳以上の方への介護予防教室

■ ペットボトルキャップボランティア

汚れやペットキャップ以外の物等を分別しています (ボランティア随時募集しています。)



詳細はお問合せ下さい

善意の窓



その1 ㈱アルトさんから、今年も車椅子のご寄贈を頂きました！

ペットボトルキャップボランティアの皆さんが選別したきれいなキャップを、株式会社アルトさんへ持ち込んでいます。再資源化を通じて、車椅子や歩行車を寄贈していただいています。

令和7年度は301kgのペットキャップが集まりました。いつもご協力ありがとうございます。(キャップ430個=1kg) 車椅子(3ヶ月間)歩行車(1ヶ月間)は、無償で貸し出していますので必要な方はお気軽にお問合せ下さい。



その2 ㈱ホクデンさん・滋賀県在住の中村茂喜さんからフードドライブにご寄付を頂きました！

たくさんのお食糧品、日用品をご寄付いただきました。

いただいた食糧品や日用品は、村内の必要とされている方や福祉団体にお渡しさせていただきます。温かいご支援を賜りましたこと、心より感謝申し上げます。



㈱ホクデン様より

その3 東芦原の匿名さんから、大変多くの浄財をいただきました。

村の福祉のために使わせていただきます。感謝申し上げます。



滋賀県 中村茂喜様より

在宅医療福祉講演会



～家庭医と舟橋村での医療について～と題し、まちなか診療所の渡辺史子医師に、在宅医療も担う家庭医についてお話いただきました。家庭医は病気だけでなく、その人の暮らしや家族を含め地域全体を支えてくれる存在だと知ることができました。参加者から「家族ぐるみでお世話になれる」「頼れる先生がきてくれて嬉しい」という声が聞かれました。

先生は6月「ふなはしファミリークリニック」開院されます。

ペットボトルキャップボランティアからのお願い

ペットボトルキャップを出される方へ

- ①軽く水洗いし汚れやベタつきを落として下さい。
- ②シールがついている場合は剥がして下さい。特に夏季に多いです。
- ③調味料や酒、飲むヨーグルトのキャップは対象外です。

※皆さんのちょっとした心遣いが 分別時間短縮につながります。(毎月第4金曜日に活動しており、協力して下さる方随時募集しています。)



令和8年度 舟橋村社会福祉協議会事業計画と収支予算

事業計画

現在、日本の福祉は、2040年に団塊ジュニア世代が65歳以上となり高齢者人口がピークを迎える「2040年問題」(*)の渦中にあります。現役世代の急減により、介護職員は2040年度までに2022年度比で約57万人追加確保が求められ、深刻な人材不足や、社会保障費の増大も見込まれ、福祉サービスの維持が極めて困難になると予測されています。

2040年に向け、少子・高齢化は一層進んでいき、同時に、住民の生活課題、福祉ニーズは複雑化・複合化しています。福祉サービスが一層必要となるにも関わらず、福祉人材の不足は、サービス提供基盤そのものを揺るがしかねない深刻な局面にあり、人材確保対策が最重要課題となっています。国においては、地域共生社会の実現に向け、包括的支援体制の整備を促進するための社会福祉法改正に向けた検討が進められています。「ともに生きる豊かな地域社会」の実現に向け、令和8年度は、以下の事業を進めていきたいと思っております。

(*) 2040年問題： 団塊ジュニア世代(1971～74年生まれ)が65歳以上の高齢者となり、高齢者人口が最大化(約35%)する一方で、生産年齢人口が激減する2040年頃に日本社会が直面する危機です。労働力不足、社会保障費の増大、自治体機能の低下に加えて、インフラ老朽化も顕著になります。

1. 事業運営の基本方針

令和8年度は、第5次舟橋村総合計画(後期基本計画)(令和8年度～令和12年度)の初年度のスタートに合わせ、本会では「日本一小さな村」の特性である「住民同士の顔が見える関係」を最大限に活かし、増加している子育て世代と地域で暮らす住民が共に支え合う「多世代共生型コミュニティ」の深化を目指します。

2. 重点目標

- ① 多世代交流の促進： 子育て世代と高齢者が自然に交流できる居場所づくり
- ② 相談支援体制の強化： 複雑化する福祉ニーズに対し、重層的支援体制整備事業を軸に、地域包括支援センター・役場等の連携機関との迅速な対応
- ③ デジタルとアナログの融合： SNS等を活用した情報発信と、対面、訪問による見守り活動の両立
- ④ 福祉介護人材の確保・育成

令和8年度収支予算

収入

(単位:千円)

科目	予算額
会費収入	600
経常経費補助金収入	20,528
受託金収入	24,863
助成金収入	2,921
事業収入	82
介護保険事業収入	11,670
障害福祉事業収入	1,305
生活支援サービス収入	396
事業活動収入計(1)	62,365

支出

(単位:千円)

科目	予算額
人件費支出	50,374
事業費支出	8,686
事務費支出	1,739
共同募金配分金事業費	530
助成金支出	420
事業活動支出計(2)	61,749
事業活動資金収支差額 (3)=(1)-(2)	616